

2016年3月7日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第8号

コパカバーナ海岸で反政府デモが開催

- 1 3月13日(日)午前10時から、コパカバーナ海岸5番ポスト付近(アトランチカ大通り・リオ・オットンパレス周辺)において、反政府デモの開催が予定されており、主催団体等は、インターネットを通じて広く参加が呼びかけています。
デモ隊は、アトランチカ大通りをレメ地区方面に向けて行進する予定です。
- 2 州軍警察機動隊によれば、今回予定されているデモは、昨年同時期(3月15日)に行われた反政府デモに比べて大規模なものに発展する可能性もあり、軍警察は体制を強化して警備する予定です。
また、同日同時時間帯にコパカバーナ海岸において体制(PT 政権擁護)側の集会が予定されているとの情報もあり、集会参加者同士の衝突が懸念されます。
一方で、ルーラ前大統領にかかる汚職事件に関する捜査が進んでいるとの報道がある中、現政権に反対する今回のデモが過熱する可能性も否めないほか、政局の混乱を企図するBLACK BLOCKS等一部過激団体の介入も懸念されます。
- 3 抗議デモ実施の間、第19軍警察、軍警察観光部隊、機動隊、リオ市警察コパカバーナ海岸の警備を強化する予定です。
4. 13日午前中は、コパカバーナ海岸方面への不要不急な外出は避けるとともに、抗議活動に遭遇した場合には、以下の点に注意してください。
 - (1) 抗議活動に遭遇したら、事態が沈静化するまで安全な屋内に避難する。
 - (2) デモが始まりそうな予兆(急に周りに人が集まり始めた、プラカードを持っている人を多数見かけた等)を感じたら、直ぐにその場を離れる。
 - (3) 抗議活動の後半時間帯が特に危険。
過去に行われた抗議活動では、平和的に行われていたものが、解散間際になって(一部過激なグループに扇動され)破壊行為に発展する事案が多く見られます。抗議が終息しそうだからといって、安易に現場に近づかないようにしましょう。